平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月25日

上場会社名　日本車輌製造株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　7102　URL　http://www.n-sharyo.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 中川 彰
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長　(氏名) 新美 憲一　TEL 052-882-3316

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	25,950	109.7	455	△19.1	576	△9.3	1,118	262.2
25年3月期第1四半期	12,373	△38.4	563	△71.3	635	△69.0	308	△71.6

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　279百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△128百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	7.75	―
25年3月期第1四半期	2.14	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	137,025	57,319	41.8
25年3月期	133,399	57,403	43.0

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　57,262百万円　25年3月期　57,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	2.50	―	2.50	5.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		2.50	―	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	62,000	79.4	3,500	181.7	2,800	123.4	2,200	218.0	15.24
通期	123,000	48.2	8,500	323.0	7,700	267.5	6,800	325.5	47.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	146,750,129 株	25年3月期	146,750,129 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,365,066 株	25年3月期	2,361,080 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	144,387,141 株	25年3月期1Q	144,414,451 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（参考）個別業績予想

平成 26 年 3 月期の個別業績予想（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	36.4	5,700	58.2	5,600	53.6	38.78

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 有

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
（重要な後発事象） …… 9
３．補足情報 …… 10
（１）生産、受注及び販売の状況 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間のわが国経済は、海外経済の不確実性などの懸念は残るものの、金融緩和や各種経済対策の効果などにより、生産、輸出、雇用などに改善の動きが見られました。

このような経営環境のもと、当第１四半期連結累計期間の当社グループの売上は、鉄道車両の売上が大きく増加したことなどから、前年同四半期比１０９．７％増加の２５９億５０百万円となりました。利益面につきましては、輸送用機器・鉄構事業および建設機械事業の減収の影響などにより、営業利益は１９．１％減少の４億５５百万円、経常利益は９．３％減少の５億７６百万円となりましたが、固定資産売却益の計上などにより、四半期純利益は２６２．２％増加の１１億１８百万円となりました。

セグメント別状況は以下のとおりであります。

①鉄道車両事業

名古屋鉄道向け電車、名古屋市交通局向け電車、東京メトロ銀座線電車などのほか、海外向け車両として米国向け２階建て電車、台湾向け車体傾斜式特急電車などの売上がありました。また、ＪＲ東海向け超電導リニア車両Ｌ０系を納入しました。その結果、売上高は１６７億１５百万円となり、前連結会計年度から売上計上が繰り下がった案件があったことなどから、前年同四半期比５６２．８％の大幅な増加となりました。

②輸送用機器・鉄構事業

輸送用機器におきましては、ＬＰＧタンクローリやコンテナ貨車などの売上により、売上高は２０億８６百万円となりましたが、貨車などでまとまった売上があった前年同四半期比では５．７％減少となりました。

鉄構におきましては、中部地方整備局向け八ッ溝高架橋、近畿地方整備局向け加古川中央ＪＣＴなどのほか、架設工事として六番町跨線橋、佐脇跨線橋などの売上がありましたが、大型工事が減少したことなどから、売上高は１４億２百万円となり前年同四半期比１３．３％減少しました。

以上の結果、輸送用機器・鉄構事業の売上高は３４億８９百万円と前年同四半期比８．９％減少となりました。

③建設機械事業

建設機械におきましては、国内向けで大型杭打機や小型杭打機などの売上があったほか、海外向けでは韓国などへ大型杭打機やクローラクレーンなどを輸出しました。

発電機につきましては、需要が落ち着いたことなどから、売上が減少しました。

以上の結果、建設機械事業の売上高は４０億９７百万円と前年同四半期比６．６％減少となりました。

④その他

ＪＲ東海向けリニア用機械設備のほか、車両検修設備、各地のＪＡ向け営農プラントの新設・改修工事および家庭紙メーカー向け製紙関連設備などの売上に加えて、レーザ加工機、鉄道グッズ販売などがありました。

以上の結果、その他の売上高は１６億４８百万円と前年同四半期比０．９％増加となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産

流動資産は前期末に比べ６．２％増加し８５６億４１百万円となりました。これは、主に国内や海外向けの鉄道車両に係る売上債権が増加したことによるものであります。固定資産は前期末に比べ２．５％減少し５１３億８４百万円となりました。これは、主に所有株式の時価が下落したため投資有価証券が減少したことによるものであります。

この結果、総資産は前期末に比べ２．７％増加し１，３７０億２５百万円となりました。

②負債

流動負債は前期末に比べ６．８％増加し６６２億円となりました。これは、主に短期借入金や海外向けの鉄道車両に係る前受金が増加したことによるものであります。固定負債は前期末に比べ３．６％減少し１３５億６百万円となりました。これは、主に所有株式の時価が下落したためその他有価証券評価差額金に係る繰延税金負債が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は前期末に比べ４．９％増加し７９７億６百万円となりました。

③純資産

純資産合計額は前期末に比べ０．１％減少し５７３億１９百万円となりました。これは、主に投資有価証券の評価額が下落したため、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期（平成25年４月１日～平成26年３月31日）の連結業績予想につきましては、前回発表（平成25年４月26日）の通期の予想値を以下のとおり修正することといたしました。

平成25年７月23日に公表いたしました「固定資産の譲渡に関するお知らせ」に記載のとおり、保有する土地の譲渡による売却益の計上が見込まれることなどから、当期純利益の見直しを行っております。

なお、第２四半期連結累計期間につきましては、予想値を据え置いております。

［平成26年３月期 第２四半期連結累計期間（平成25年４月１日～平成25年９月30日）連結業績予想］

（単位：百万円 %）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想	62,000	3,500	2,800	2,200
今回修正予想	62,000	3,500	2,800	2,200
増減額	－	－	－	－
増減率（%）	－	－	－	－
ご参考　前期第２四半期実績（平成25年３月期第２四半期）	34,553	1,242	1,253	691

［平成26年３月期 通期（平成25年４月１日～平成26年３月31日）連結業績予想］

（単位：百万円 %）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	123,000	8,500	7,700	5,800
今回発表予想	123,000	8,500	7,700	6,800
増減額	－	－	－	1,000
増減率（%）	－	－	－	17.2
ご参考　前期実績（平成25年３月期）	83,017	2,009	2,095	1,597

（参考）

［平成26年３月期 通期（平成25年４月１日～平成26年３月31日）個別業績予想］

（単位：百万円 %）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想	108,000	5,700	4,300
今回発表予想	108,000	5,700	5,600
増減額	－	－	1,300
増減率（%）	－	－	30.2

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,065	6,785
受取手形及び売掛金	21,693	23,826
商品及び製品	1,740	1,772
半製品	1,312	1,312
仕掛品	41,174	41,519
原材料及び貯蔵品	3,239	4,373
その他	6,491	6,100
貸倒引当金	△45	△48
流動資産合計	80,671	85,641
固定資産		
有形固定資産		
土地	15,050	14,941
その他（純額）	17,292	17,082
有形固定資産合計	32,342	32,023
無形固定資産	522	589
投資その他の資産		
投資有価証券	17,294	16,238
その他	2,623	2,597
貸倒引当金	△55	△65
投資その他の資産合計	19,863	18,770
固定資産合計	52,728	51,384
資産合計	133,399	137,025
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,775	12,948
電子記録債務	10,885	10,711
短期借入金	3,743	6,263
未払法人税等	129	92
前受金	25,182	27,357
賞与引当金	1,656	2,525
工事損失引当金	67	105
受注損失引当金	1,108	946
その他	5,436	5,249
流動負債合計	61,985	66,200
固定負債		
長期借入金	5,037	5,037
引当金	717	881
その他	8,255	7,586
固定負債合計	14,010	13,506
負債合計	75,996	79,706

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,810	11,810
資本剰余金	12,045	12,045
利益剰余金	28,705	29,462
自己株式	△497	△499
株主資本合計	52,064	52,819
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,492	4,874
繰延ヘッジ損益	36	4
為替換算調整勘定	△247	△435
その他の包括利益累計額合計	5,281	4,442
少数株主持分	57	57
純資産合計	57,403	57,319
負債純資産合計	133,399	137,025

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	12,373	25,950
売上原価	10,000	23,642
売上総利益	2,373	2,307
販売費及び一般管理費	1,809	1,851
営業利益	563	455
営業外収益		
受取利息	17	2
受取配当金	122	122
持分法による投資利益	1	26
その他	47	30
営業外収益合計	189	182
営業外費用		
支払利息	44	16
環境調査費	28	－
その他	43	45
営業外費用合計	117	61
経常利益	635	576
特別利益		
固定資産売却益	0	813
投資有価証券売却益	－	172
特別利益合計	0	986
特別損失		
固定資産除売却損	41	75
減損損失	1	2
投資有価証券評価損	44	－
特別損失合計	87	77
税金等調整前四半期純利益	548	1,484
法人税等	237	366
少数株主損益調整前四半期純利益	311	1,118
少数株主利益	2	0
四半期純利益	308	1,118

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	311	1,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△356	△618
繰延ヘッジ損益	△83	△32
為替換算調整勘定	0	△188
その他の包括利益合計	△439	△838
四半期包括利益	△128	279
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△131	279
少数株主に係る四半期包括利益	2	0

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	鉄道車両事業	輸送用機器・鉄構事業	建設機械事業				
売上高							
外部顧客への売上高	2,522	3,830	4,386	1,634	12,373	－	12,373
セグメント間の内部売上高又は振替高	17	－	63	207	288	△288	－
計	2,539	3,830	4,450	1,841	12,662	△288	12,373
セグメント利益	54	98	680	103	936	△373	563

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、車両検修設備、営農プラント、製紙関連設備などの製造・販売、鋳鍛製品の製造・販売、不動産賃貸、ゴルフ場経営などを含んでおります。

２．セグメント利益の調整額には、全社費用△349百万円、棚卸資産の調整額△27百万円およびセグメント間取引消去2百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成25年４月１日　至平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	鉄道車両事業	輸送用機器・鉄構事業	建設機械事業				
売上高							
外部顧客への売上高	16,715	3,489	4,097	1,648	25,950	－	25,950
セグメント間の内部売上高又は振替高	9	354	14	144	522	△522	－
計	16,725	3,843	4,111	1,792	26,473	△522	25,950
セグメント利益又は損失(△)	301	△52	494	△18	725	△269	455

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、車両検修設備、営農プラント、製紙関連設備などの製造・販売、鋳鍛製品の製造・販売、不動産賃貸などを含んでおります。

２．セグメント利益又は損失の調整額には、全社費用△277百万円、棚卸資産の調整額3百万円およびセグメント間取引消去2百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

当社は、平成25年７月23日の取締役会において、以下のとおり、固定資産を譲渡することといたしました。

1. 譲渡の理由

経営資源の有効活用および維持管理コストの削減のため、当該固定資産を譲渡するものであります。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	帳簿価額	譲渡価額	譲渡益	現　　況
埼玉県蕨市北町１丁目26番地 土地　6,292.40㎡	６百万円	2,206百万円	2,183百万円	遊休地（寮・社宅跡地）

（注）譲渡益は譲渡価額から帳簿価額と譲渡に係る諸費用を控除した概算額を記載しております。

3. 譲渡先の概要

譲渡先は国内の一般事業者ですが、譲渡先との取り決めにより公表を控えさせていただきます。

なお、当社と譲渡先との間には、資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者として特記すべき事項はございません。

4. 譲渡の日程

取締役会決議　平成25年７月23日
売買契約締結　平成25年８月２日（予定）
物件引渡日　　平成25年10月末（予定）

5. 当該事象の連結損益に与える影響額

平成26年３月期第３四半期決算において、固定資産売却益2,183百万円（概算額）を計上する予定であります。

３．補足情報

（１）生産、受注及び販売の状況

①生産状況

事業区分	前第１四半期連結累計期間（平成24．４．１～平成24．６．30）		当第１四半期連結累計期間（平成25．４．1～平成25．６．30）	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
鉄道車両	10,442	５０．９	16,494	６３．４
輸送用機器・鉄構	4,741	２３．１	3,878	１４．９
建設機械	3,769	１８．３	4,030	１５．５
その他	1,579	７．７	1,603	６．２
合計	20,531	１００．０	26,006	１００．０

②受注状況

事業区分		前第１四半期連結累計期間（平成24．４．１～平成24．６．30）		当第１四半期連結累計期間（平成25．４．1～平成25．６．30）	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
受注高	鉄道車両	2,425	１７．６	20,877	６５．４
	輸送用機器・鉄構	4,113	２９．８	3,432	１０．８
	建設機械	3,761	２７．３	5,173	１６．２
	その他	3,481	２５．３	2,413	７．６
	合計	13,782	１００．０	31,896	１００．０
受注残高	鉄道車両	148,640	８６．７	172,459	９０．４
	輸送用機器・鉄構	15,818	９．２	11,572	６．１
	建設機械	1,010	０．６	3,307	１．７
	その他	5,898	３．５	3,417	１．８
	合計	171,367	１００．０	190,757	１００．０

③販売実績

事業区分	前第１四半期連結累計期間（平成24．４．１～平成24．６．30）		当第１四半期連結累計期間（平成25．４．1～平成25．６．30）	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
鉄道車両	2,522 (283)	２０．４	16,715 (12,187)	６４．４
輸送用機器・鉄構	3,830 (－)	３１．０	3,489 (－)	１３．４
建設機械	4,386 (748)	３５．４	4,097 (708)	１５．８
その他	1,634 (0)	１３．２	1,648 (0)	６．４
合計 （うち海外向け売上分）	12,373 (1,032)	１００．０ （８．３）	25,950 (12,896)	１００．０ （４９．７）